



2023年8月10日

各位

会社名 第一生命ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 菊田 徹也
(コード番号:8750 東証プライム)
問合せ先 経営企画ユニット IRグループ
(TEL 03-3216-1222(代))

2024年3月期 第1四半期決算補足資料
(第一生命ホールディングス株式会社分)

2024年3月期 第1四半期 決算報告

2023年8月10日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life
Holdings

● 本日のポイント

P.2

※グループ各社のデータ等につきましては、当社HPにて掲載いたします。
<https://www.dai-ichi-life-hd.com/investor/library/index.html>

主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2023/6末	144.99円	157.60円	95.77円
2023/3末	133.53円	145.72円	89.69円
2022/12末	132.70円	141.47円	89.57円
2022/6末	136.68円	142.67円	93.90円

グループ各社略称・出資比率・決算期

国内保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
ipet	アイペット		100%	
海外保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	1-12月
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	1-12月
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	
その他事業(アセットマネジメント事業)				
AMOne	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	

連結業績

DLの利配収入減少や金融派生商品損益悪化で前年同期比減益も、進捗は順調

グループ修正利益

825億円

国内 550億円

海外 248億円

▶ 前年同期比△17%

国内

DLにおける利配収入減や金融派生商品損益悪化等、国内全体で前年同期比減益一方で、通期見通しに対しては国内全体で29%と順調な進捗

海外

TALの基礎的収益力向上(TLIS買収に伴う利益計上含む)もあり、海外全体で前年同期比増益海外全体の進捗は29%と基調は順調

▶ 対通期利益予想進捗率:31% – グループ全体で順調に進捗

トップライン業績

海外金利上昇を追い風にDFLの販売は引き続き好調、DL新契約価値は回復基調に

グループ新契約実績

新契約ANP

1,177億円

国内 910億円

海外 266億円

▶ 同+32% ※為替影響除く

国内

窓販マーケット拡大、円建てFIA(指数連動型年金)商品の販売好調等を背景にDFLが販売好調を維持、全体で+46%

海外

ベトナム市場全体における銀行チャネルのモメンタム低下等の要因によりDLVNが前年同期比減少となるも、円安の影響もあり、海外全体では+3%を確保

▶ 同△72% (進捗率:12%)

国内

DFLで販売好調を要因に前年同期比+151% DLは約0億円と低調も、前期より続く下降トレンドから回復基調に転ずる

健全性

株価上昇やインフレ率上昇等の市場変動はあったが、ESRは3月末比で横ばい

資本充足率(ESR)

約226%

▶ 前年度末比 ±0%pt

株価上昇により資本・リスク量ともに増加も、インフレ率の上昇に伴う将来の事業費増加による保険負債の増加等の影響もあり、3月末比横ばい

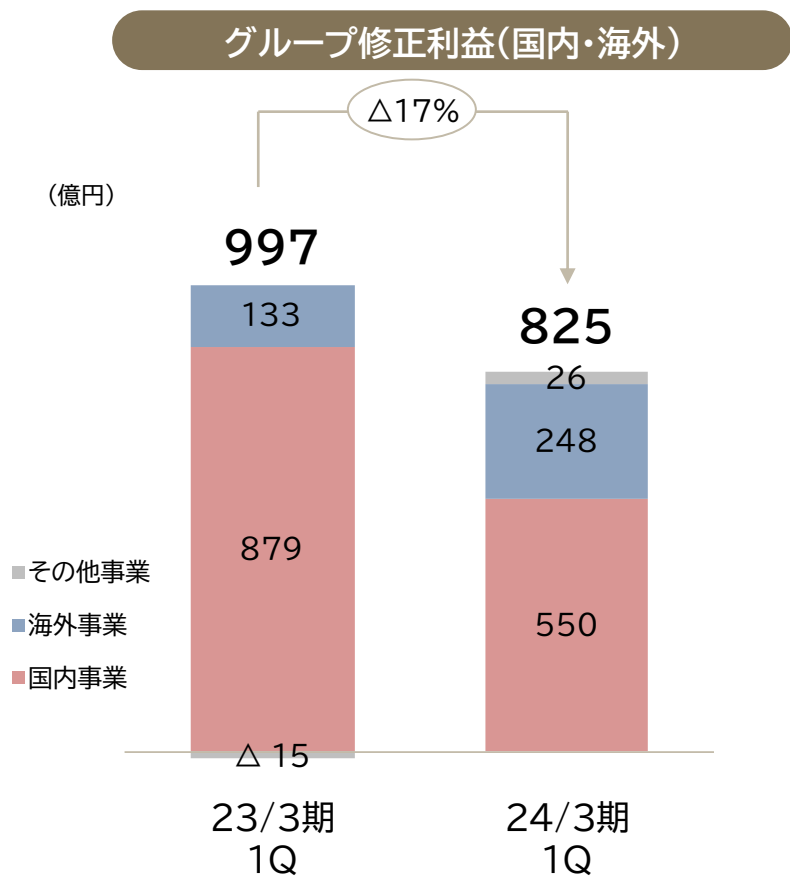
決算のポイント – グループ修正利益（国内・海外別進捗状況）

国内事業全体の通期業績予想に対する進捗は順調

円安や好調な販売に伴う準備金繰入れ増加等によりDFLは低い進捗に留まったものの、前期のコロナ支払からの反動増が運用収益の減少を一部相殺したこと等によりDLが順調な進捗

海外事業全体の通期業績予想に対する進捗は順調

FRC⁽¹⁾破綻に伴う損失をグループ連結上24/3期に計上したPLCの1Q進捗率は低く留まったものの、TALは経済環境要因の好影響等により通期業績予想に向けた進捗率は60%超



対通期業績予想の進捗状況(国内・海外)

	グループ修正利益	進捗率 (対通期業績予想)	(参考) 前年同期比
グループ連結	825億円	31%	△17%
国内事業	550億円	29%	△37%
DL	585億円	31%	△42%
DFL	△51億円	-	-
海外事業	248億円	29%	+86%
PLC	34億円	9%	-
TAL	166億円	67%	+35%

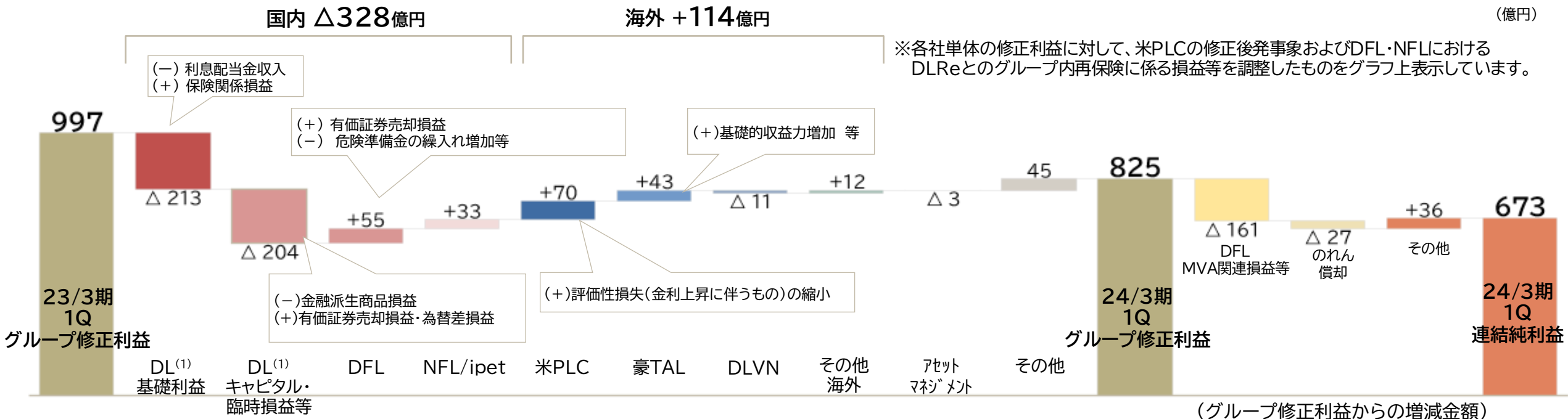
(1) FRC:ファーストリパブリックバンク

決算のポイント – グループ修正利益・連結純利益(前年同期比増減)

- ▶ DLが利配収入の減少や金融派生商品損益の悪化を主な要因として前年同期比で減益。DFLは前期に引き続き販売好調を受けた外貨標準責任準備金等の繰入れがあったが、前年同期比では改善。PLCは評価性損失(金利上昇に伴うもの)の縮小、TALは基礎的収益力の向上等の影響でそれぞれ前年同期比で増益。グループ修正利益は前年同期比△17%減の825億円
- ▶ 連結純利益は、DFLにおけるMVA関連損益に含まれる金利変動損益で損失が発生し、前年同期比△25%減の673億円

グループ修正利益・前期同期比変動要因

グループ修正利益・連結純利益の差異



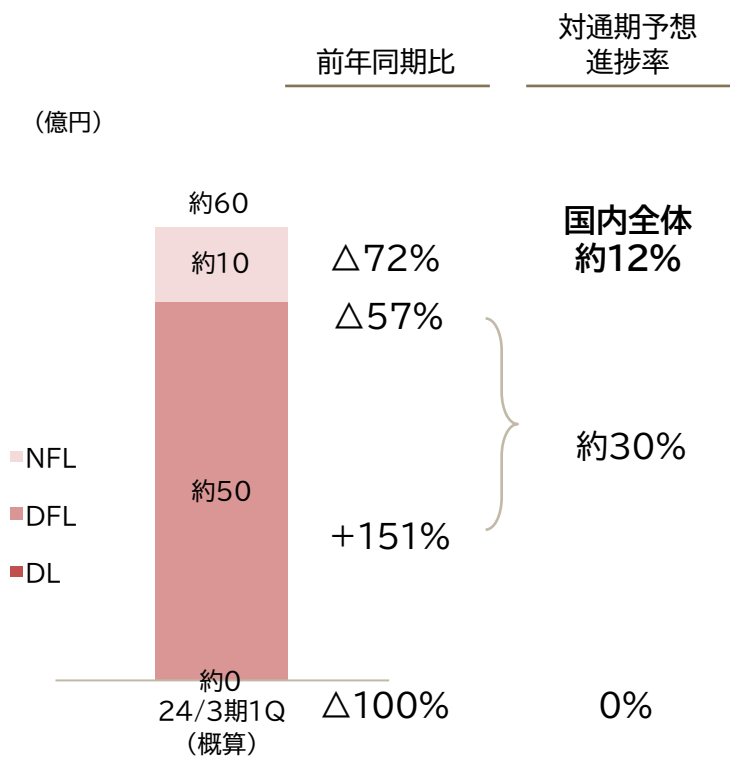
	DL ⁽¹⁾ 基礎利益	DL ⁽¹⁾ キャピタル・臨時損益等	DFL	NFL/ipet	米PLC	豪TAL	DLVN	その他 海外	アセットマネジメント	その他	グループ修正利益	(グループ修正利益からの増減金額)			
24/3期 1Q	611	$\Delta 25$	$\Delta 51$	15	34	166	32	14	8	17	825	$\Delta 161$	$\Delta 27$	+36	673
23/3期 1Q	824	179	$\Delta 107$	$\Delta 17$	$\Delta 36$	123	44	2	12	$\Delta 27$	997	$\Delta 87$	$\Delta 18$	+2	893

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています。
 (2) 24/3期1QからTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期1Q)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正し、グループ連結についても遡及修正を反映しています。

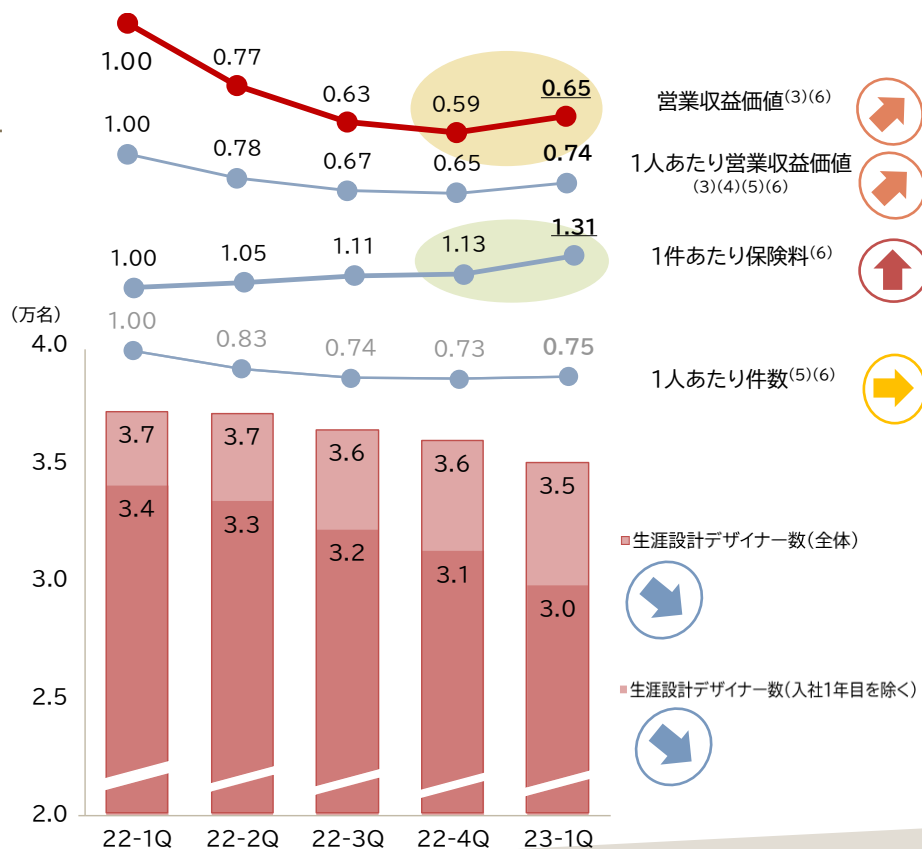
決算のポイント – 国内新契約価値・資本充足率(ESR)

- ▶ 新契約価値(国内)については、陣容の縮小等を要因としてDLで約0億円と低い水準となったが、1件あたり保険料の増加等を背景に、営業収益価値ベースで回復傾向に基調が変化。引き続き販売好調が続くDFLでは前年同期比150%超となり、NFLとの合算での通期見通しへの進捗は30%と順調に進捗。
- ▶ ESRについては、株価の上昇を主な要因にリスク量・自己資本ともに増加、インフレ率の上昇に伴う将来の事業費増加による保険負債の増加等の影響もあり、前期末比横ばいの226%(前期末比±0%)

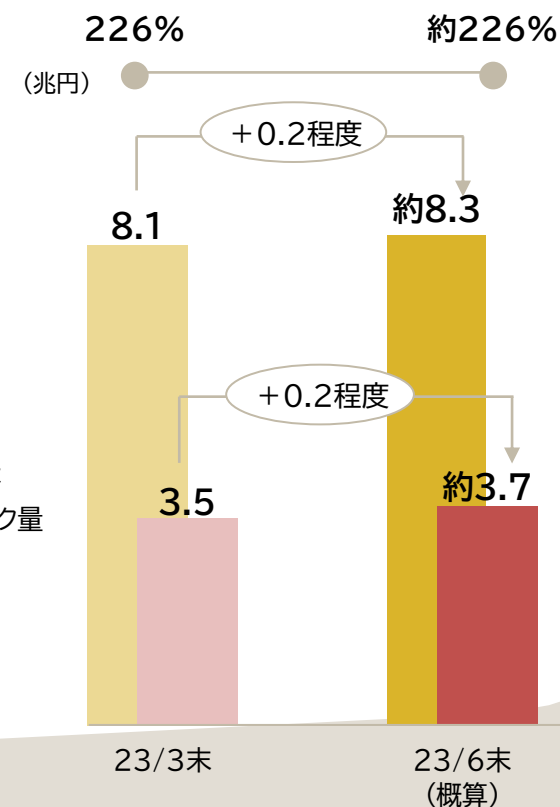
国内新契約価値(概算値⁽¹⁾)



DL新契約要因分解(生涯設計デザイナーチャネル)⁽²⁾



資本充足率(ESR)

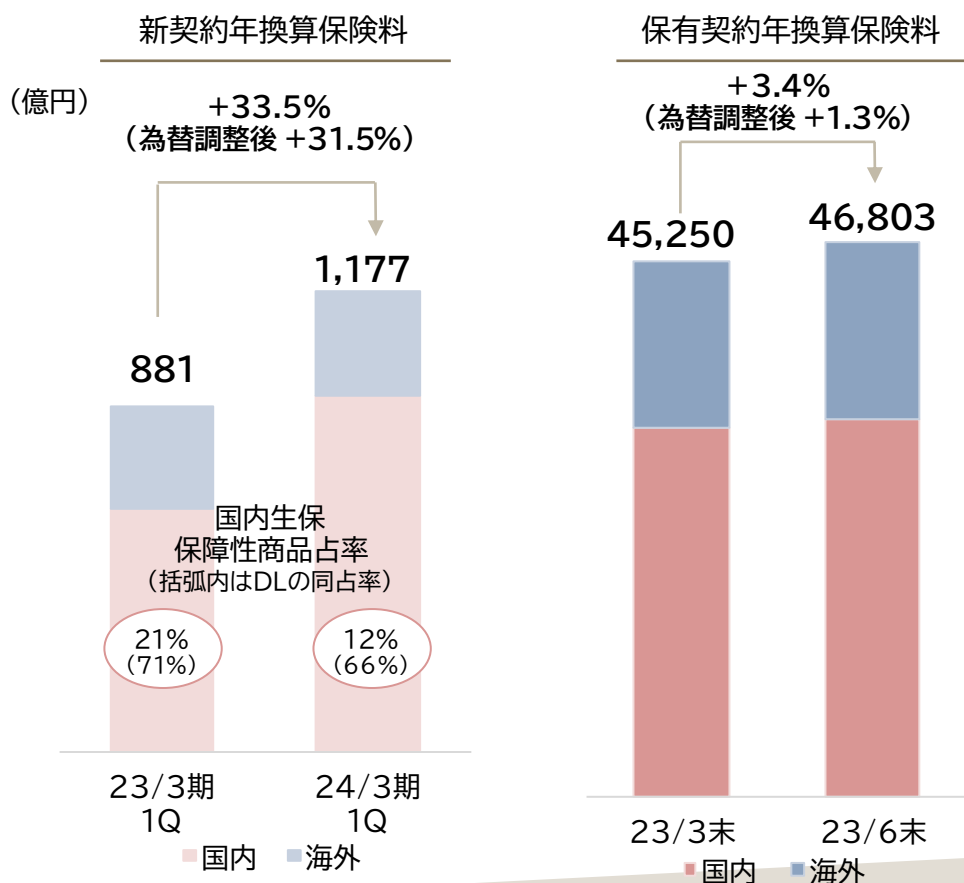


(1) 計測対象および計測手法について一部簡便的な取扱いを行った概算値 (2) DL商品の販売に関する実績値を掲載
 (3) 営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値 (4) 各期の営業収益価値を分子として計算
 (5) 1年目を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算 (6) 2022年度1Qを1として指数化した数値

決算のポイント – 新契約・保有契約年換算保険料

- ▶ 新契約ANPはグループ全体で、為替影響除きで前年同期比+32%の1,177億円
- ▶ 国内は、DFLが前期に引き続き好調なモメンタムを維持、円建FIA商品等を中心に高い販売量で全社を牽引した他、NFLも前年同期を上回り、国内全体で前年同期比+46%増加。一方で、DL生涯設計デザイナーチャネルによるDFL商品販売の占率が引き続き高く、DL自社商品については前年同期比で減少
- ▶ 海外は、DLVNで 銀行チャネルの販売が減少した影響等により、為替除きで前年同期比△4%減少（為替影響含み +3%）

新契約・保有契約年換算保険料(ANP)の状況



(億円)	新契約年換算保険料			保有契約年換算保険料		
	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	23/3末	23/6末	前期末比
国内4社計	622	910	+46.2%	31,196	31,943	+2.4% (+0.7%)
DL	138	110	△19.7%	19,977	19,838	△0.7%
うち第三分野	85	70	△18.0%	7,019	6,994	△0.4%
DFL	454	751	+65.3%	9,644	10,592	+9.8% (+4.5%)
うちDLチャネル販売	126	141	+11.4%	1,248	1,177	△5.7%
NFL	29	31	+6.7%	325	335	+2.9%
うちDLチャネル販売	18	20	+7.6%	14,053	14,860	+5.7% (+2.4%)
ipet	-	16	-	6,805	7,125	+4.7% (+4.1%)
海外6社計	259	266	+2.8% (△4.0%)	5,496	5,925	+7.8% (+1.0%)
PLC	163	163	△0.1% (△8.4%)	500	530	+6.0% (+1.0%)
TAL	24	30	+27.0% (+24.5%)	1,242	1,268	+2.1% (+0.3%)
PNZ	-	7	-	9.0	10.5	+16.9% (+16.3%)
DLVN	70	62	△11.4% (△16.1%)	45,250	46,803	+3.4% (+1.3%)
DLKH/DLMM	1.0	2.3	+113.1% (+106.1%)	-	-	-
第一生命グループ計	881	1,177	+33.5% (+31.5%)	-	-	-

増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率

2024年3月期 通期業績予想

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

▶ グループ修正利益の進捗率は31%と順調。DFLの販売好調や円安の影響等により連結経常収益についても高い進捗

(億円)	23/3期 1Q ⁽³⁾	24/3期 1Q	前年 同期比	(%)	対通期予想 (今回)進捗率	23/3期 通期実績	24/3期 通期予想	前期比	(%)
連結経常収益	28,912	30,034	+ 1,121	+ 4%	36%	95,194	83,530	△ 11,664	△ 12%
第一生命	11,095	10,502	△ 592	△ 5%	29%	41,398	35,650	△ 5,748	△ 14%
第一フロンティア生命	11,770	12,115	+ 345	+ 3%	51%	39,992	23,850	△ 16,142	△ 40%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	3,799	3,508	△ 290	△ 8%	34%	12,931	10,280	△ 2,651	△ 21%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	2,025	2,363	+ 338	+ 17%	29%	8,331	8,290	△ 41	△ 1%
連結経常利益	1,589	1,154	△ 435	△ 27%	25%	4,109	4,650	+ 540	+ 13%
第一生命	1,721	1,043	△ 678	△ 39%	30%	3,535	3,490	△ 45	△ 1%
第一フロンティア生命	△ 246	△ 275	△ 28	-	-	139	190	+ 50	+ 36%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	△ 37	△ 21	+ 15	-	-	190	260	+ 69	+ 37%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	167	234	+ 67	+ 40%	60%	567	390	△ 177	△ 31%
連結純利益⁽²⁾	893	673	△ 220	△ 25%	25%	1,923	2,730	+ 806	+ 42%
第一生命	1,003	585	△ 417	△ 42%	32%	1,656	1,830	+ 173	+ 10%
第一フロンティア生命	△ 194	△ 216	△ 21	-	-	64	150	+ 85	+ 131%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	△ 29	△ 17	+ 12	-	-	138	300	+ 161	+ 116%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	128	170	+ 41	+ 32%	63%	409	270	△ 139	△ 34%
グループ修正利益	997	825	△ 171	△ 17%	31%	1,844	2,700程度	+ 855	+ 46%
グループ新契約価値⁽⁴⁾	-	-	-	-	-	878	850程度	△ 28	△ 3%
					1株あたり配当(円)	86	86	-	-
(参考)基礎利益	1,028	978	△ 50	△ 5%	23%	3,642	4,300程度	+ 657	+ 18%
第一生命	824	611	△ 213	△ 26%	22%	2,571	2,800程度	+ 228	+ 9%

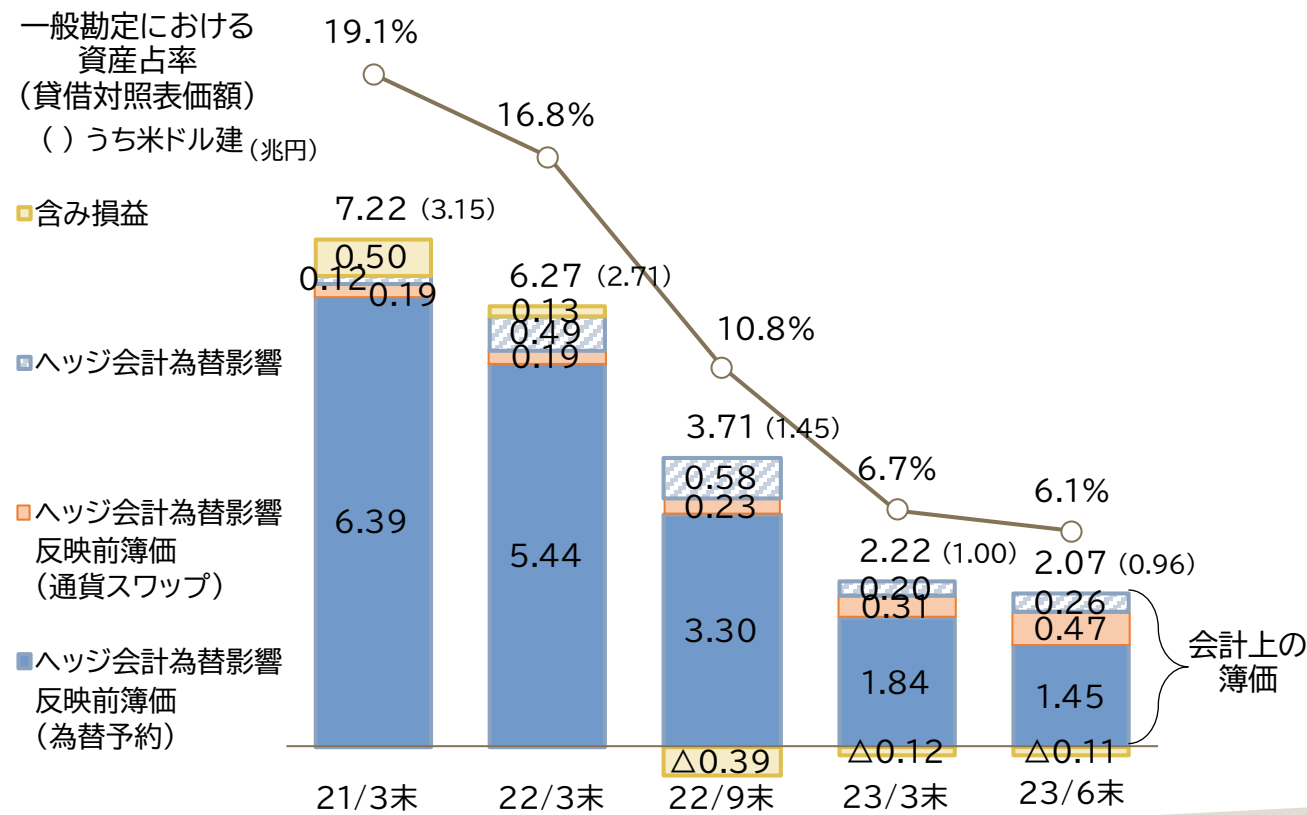
(1) 米PLCおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示 (2) 親会社株主に帰属する当期純利益

(3) 24/3期1QからTALがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期1Q)の数値についてもTAL分をIFRS17ベースに遡及修正しています。(4) グループ新契約価値は2Q、4Qの開示

第一生命の為替ヘッジ付外貨建債券運用の状況（残高増減）

- ▶ 為替ヘッジコストは米国等の利上げ継続に伴い、通期のヘッジコストの見通し（年間約700億円）から100億円程度上振れる見通し
- ▶ 引き続き為替予約付ヘッジ外債の残高削減を続けつつ、フルヘッジ外債（通貨スワップ）の投資を増額

為替ヘッジ付外債残高詳細（貸借対照表価額）⁽¹⁾



為替ヘッジ付外債 損益状況

	23/3期 1Q	24/3期 1Q	(参考) オープン外債 ⁽²⁾
利息・配当金等収入	435	197	113
為替に係るヘッジコスト	△ 27	△ 201	-
有価証券売却損益	△ 773	△ 330	20
貸借対照表価額	55,591	20,734	11,720
会計上の簿価	58,118	21,901	10,899
含み損益	△ 2,526	△ 1,166	820
(参考) ヘッジ会計為替影響 反映前簿価	50,383	19,263	

(1) 外国公社債投資信託を含む

本資料の問い合わせ先
第一生命ホールディングス株式会社
経営企画ユニット IRグループ

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2024年3月期第1四半期報告 財務・業績の概況

①契約の状況等

	(百万円)	2024年3月期		2023年3月期	2023年3月期
		第1四半期	前年同期比		
新契約年換算保険料(グループ)		117,703	+33.5	-	393,631
うち第一生命		11,078	△ 19.7	-	46,231
うち第三分野		7,004	△ 18.0	-	29,577
うち第一フロンティア生命		75,173	+65.3	-	220,747
うちプロテクティブ		16,319	△ 0.1	-	64,602
うちTAL		3,063	+27.0	-	9,976
うち第一生命ベトナム		6,253	△ 11.4	-	36,994
保有契約年換算保険料(グループ)		4,680,396	+8.8	+3.4	4,525,021
うち第一生命		1,983,859	△ 2.9	△ 0.7	1,997,790
うち第三分野		699,440	△ 1.2	△ 0.4	701,909
うち第一フロンティア生命		1,059,257	+15.7	+9.8	964,485
うちプロテクティブ		712,563	+12.1	+4.7	680,550
うちTAL		592,531	+27.5	+7.8	549,638
うち第一生命ベトナム		126,845	+19.9	+2.1	124,206
連結保険料等収入		1,845,542	+15.0	-	6,635,483
うち第一生命		615,360	+3.6	-	2,296,892
うち個人保険分野		327,953	△ 4.5	-	1,386,036
うち団体保険分野		250,544	+18.8	-	768,909
うち第一フロンティア生命		753,745	+25.6	-	2,612,666
うちプロテクティブ		208,441	+4.5	-	809,517
うちTAL		207,687	+27.9	-	663,630
うち第一生命ベトナム		27,524	+6.8	-	125,615
保有契約高(国内グループ生保合算値)		96,219,445	△ 2.5	+0.1	96,123,361
うち第一生命		82,810,175	△ 4.9	△ 1.1	83,727,811
解約・失効年換算保険料(第一生命)		18,061	+7.4	-	66,864

※前年同期比、前年度末比は増減比率

- (注)1. グループとは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命、アイベット、プロテクティブ、TAL、パートナーズ・ライフ、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの10社
国内グループ生保とは第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の3社
2. プロテクティブ、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの決算日は12月31日
3. 新契約年換算保険料及び保有契約年換算保険料のうち、アイベット、プロテクティブの損害保険、TAL、パートナーズ・ライフ、第一生命ミャンマーの団体保険を含む
(ただし、アイベット、パートナーズ・ライフは2023年3月期分から適用する)
4. 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料(再保険収入は含まない)
5. 2023年3月期第1四半期は、TALにおいて、IFRS17を遡及適用したもの
6. 保有契約高、解約・失効年換算保険料は個人保険+個人年金保険
7. 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、「減額」は含まない

②資産の状況等

	(億円)	2024年3月期		2023年3月期末
		第1四半期会計期間末	前年度末比	
連結総資産		637,229	+3.4	616,270
連結実質純資産額		76,642	+5.5	72,650
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	705.9	+1.8	704.1

(注)2024年3月期第1四半期会計期間末の連結実質純資産額、連結ソルベンシー・マージン比率については、法令等の規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出

※前年度末比は増減比率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益

	(百万円)	2024年3月期		2023年3月期	2023年3月期
		第1四半期累計期間	前年同期比		
グループ基礎利益		97,853	△ 4.9	102,878	364,202
うち 国内保険事業合算値		60,388	△ 21.9	77,351	224,613
うち 第一生命		61,102	△ 25.9	82,424	257,143
うち 第一フロンティア生命		△ 2,439	-	△ 2,785	△ 23,222
うち ネオファースト生命		701	-	△ 2,287	△ 9,691
うち 海外保険事業合算値		37,454	+28.1	29,239	149,514
うち プロテクティブ		12,475	+12.0	11,139	85,127
うち TAL		20,333	+65.6	12,276	41,502
うち 第一生命ベトナム		4,029	△ 27.0	5,518	18,897
うち その他(アセットマネジメント事業等)		10	-	△ 3,711	△ 9,926

(注)1. グループ基礎利益は、第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の基礎利益、プロテクティブの税引前営業利益、TAL、パートナーズ・ライフの基礎的な利益(税引前換算)、アイベット、第一生命ベトナム、第一生命カンボジア、第一生命ミャンマーの税引前利益、関連会社の持分利益(税引前換算)等を合算し、グループの内部取引の一部を相殺した数値を掲載

※前年同期比は増減比率

2. 2023年3月期第1四半期累計期間は、TALにおいて、IFRS17を遡及適用したもの

3. 過年度を含め基礎利益の計算方法の改正を反映した実績を掲載

④基礎利益の内訳
(国内グループ生保合算値)

		2024年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期
			前年同期比			
基礎利益	(百万円)	59,365	△ 23.3	77,351		224,229
うち最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	16,144	-	△ 3,168		1,765
うち基礎利益(最低保証に係る責任準備金の増減による影響を除く)	(百万円)	43,220	△ 46.3	80,520		222,463

(注)1.最低保証に係る責任準備金等を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因になり、戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になる
2. 第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の合算値を掲載
3. 過年度を含め基礎利益の計算方法の改正を反映した実績を掲載

(第一生命)

		2024年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期
			前年同期比			
基礎利益	(百万円)	61,102	△ 25.9	82,424		257,143
うち最低保証に係る責任準備金の増減による影響	(百万円)	0	-	0		0
うち基礎利益(最低保証に係る責任準備金の増減による影響を除く)	(百万円)	61,102	△ 25.9	82,424		257,143

(注)過年度を含め基礎利益の計算方法の改正を反映した実績を掲載

⑤準備金(国内グループ生保合算値)

		2024年3月期 第1四半期会計期間末		2023年3月期末	
			前年度末比		
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	37,065,770	+530,073	36,535,696	
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	34,816,166	+573,830	34,242,336	
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	2,249,603	△ 43,756	2,293,360	
価格変動準備金	(百万円)	310,061	+4,500	305,560	
危険準備金	(百万円)	707,892	+7,124	700,768	
危険準備積立金	(百万円)	0	-	0	
価格変動積立金	(百万円)	0	-	0	

(注)1.危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載 ※前年度末比は増減額
2. 第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命の合算値を掲載

⑥含み損益

		2024年3月期 第1四半期会計期間末		2023年3月期末	
			前年度末比		
有価証券	(百万円)	3,241,399	+581,946	2,659,453	
うち国内株式	(百万円)	2,333,204	+385,772	1,947,431	
うち国内債券	(百万円)	725,096	+62,405	662,690	
うち外国証券	(百万円)	170,788	+132,006	38,781	
不動産	(百万円)	526,122	+2,627	523,494	
その他共計	(百万円)	3,700,580	+558,804	3,141,776	

(注)1. 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準 ※前年度末比は増減額
2. 第一生命の実績を掲載

⑦資産の含み損益がゼロになる水準

		2023年6月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	11,200
国内株式(TOPIX)	(円)	770
国内債券	(%)	0.6
外国証券	(円)	123

(注)1. 国内株式は日経平均およびTOPIXに連動させ、株式の評価基準にあわせて算出
2. 国内債券は10年新発国債利回りで換算し、小数点第1位まで算出
3. 外国証券はドル円換算にて算出
4. 第一生命の水準を掲載

⑧金融機関窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2024年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期
				前年同期比			
変額年金保険	新契約件数	(件)	51	△ 87.1	396		777
	金額(収入保険料)	(百万円)	9	△ 99.5	1,868		3,041
定額年金保険	新契約件数	(件)	46,505	+81.9	25,568		124,523
	金額(収入保険料)	(百万円)	292,125	+81.5	160,973		736,939

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫 ※前年同期比は増減比率

			2024年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期
				前年同期比			
変額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	12	△ 81.3	64		127
	金額(収入保険料)	(百万円)	97	△ 87.4	774		1,300
定額一時払 終身保険	新契約件数	(件)	14,557	+23.1	11,830		70,435
	金額(収入保険料)	(百万円)	146,142	+39.0	105,160		668,581

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫 ※前年同期比は増減比率

			2024年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期 第1四半期累計期間		2023年3月期
				前年同期比			
定額一時払 養老保険	新契約件数	(件)	-	-	-		-
	金額(収入保険料)	(百万円)	-	-	-		-

(注)金融機関とは銀行、証券会社、信託銀行、信用金庫 ※前年同期比は増減比率